

# 『一生懸命』 幻の議会報告第35弾！



2008年 9月 30日発行

## ③ 新座駅北口区画整理を考える

新座市民の皆さん。9月の定例会市議会では「新座駅北口の区画整理」が議題に上がりました。財政難だからと凍結していた事業をいよいよスタートさせようというのです。今回の市長選でも争点になりましたが、5期目に入った市長は「やる！」と決意を新たにしました。語る会「たかむら」は次の点からこの事業に反対します。

1. 総予算は128億ですが、今までの大型事業に見られるように、現在の見込み額を大幅に上回る可能性が高いのです。語る会「たかむら」では「新座駅北口の区画整理」が150億から180億の間になると予想しています。国からの補助金は20億、県からは9億。（これ以上は増えない）保留地処分金が23億。一方で市の一般会計から17億、市債35億、公共下水道に23億（この内市の負担は12億）、この時点で64億もかかる計算になります。保留地処分金が少なくなる可能性も高いのです。市債の利子は10億以上。現在の新座市の財政力では無理な事業であることは間違いありません。

2. 下の地図を見てください。区画道路は複雑に入り組んでいます。こんな酷い区画整理は見たことがありません。市長は「良好な町並みを作り、担税力のある住民に住んでもらい、税収を上げる。」と言っていますが、こんな区画整理では担税力のある人たちが来るわけがありません。地権者の同意も得てないこの計画には無理が多すぎます。

3. 事業期間が長すぎます。現時点では平成25年から14年間の計画です。平成39年までは借金が増えていくだけ。税金を期待できるのは平成40年以降。アメリカ発の恐慌に飲みこまれられないようにするには、これ以上借金を増やしてはいけません。

＊新座市の税収を増やすには教育力を高めていくことが一番だと思います。新座の子ども達、先生達の学習環境は余りにも悪すぎます。教育予算が少ないのです。学校のレベルが低い市に魅力はありません。教育予算を増やすことは今の子ども達にとっても未来の子ども達にとっても我々新座市民にとっても大きなプラスになるのです。

これが新座駅北口区画整理事業の計画道路



# もう 借金・しがらみ 先送り 危ない！！

田中ゆきひろ

## ③ 危ない！！

他の大型事業と重なりすぎです。19年度の経常収支比率は**93.5%**。現時点で市長が「やる！」と明言している事業は、保谷 朝霞線（100億）、東久留米 志木線（54億）、放射 7号線（109億）、学校のトイレ改修工事、新設小学校の建設（20億）、子ども医療費の助成期間の延長（18億）、ふるさとこいざ館の建設（11億）、総合福祉センターの建設（数十億）、集会所の新設（4000万／1棟）、スマートインターチェンジ（7.7億）、観光都市作り（今年だけで2億）……と、同時にはできないものばかりです。このままでは借金に頼るしかなくなります。結局市民負担がさらに増え、医療・介護そして教育にさらにしわ寄せがくるのです。

その他にも借地の買収が待っています。新座市の借地は28万平米。学校や公園も借地が多いのです。相続が発生して買い取るということになると、数億単位のお金が毎年必要となってきます。そして市立保育園をはじめとする公共施設の改修という問題。道路や公共施設の維持管理はやらない訳にはいきません。いくら財政力そのものはあったって、無理な使い方をすればパンクするのは当たり前。700億を越える借金を抱えている市が生き残るには新しい体制が必要です。こうした大型事業を同時に進行させていこうという市長。それを認めていく議会に対して、みなさんはどう思いますか。結局、**ツケを背負うのは市民**なのです。9月現在で、来年度予算の概算収支は約27億円も不足しています。これで不交付団体になったら……。本当に冷や汗が出てきます。新座市の未来はこの数年にかかっていると思います。日本も危ないが、新座市はもっと危ないのです。



六中テニス部の卒業生達と。結婚式で。

## たかやんのプロフィール

本名たかむらともや。東京都新宿区生まれ。西戸山中学、都立石神井高校を経て北海道大学へ。大学3年の時、朝日新聞の「今学校で！」を読み、教師になることを決意する。1977年から五中・六中・二中で授業に、クラスに、そしてテニスに燃えた21年間だった。2000年2月、市議会議員選挙で9768円で戦い975票で落選。2004年2月の選挙でも、お金をかけずに戦い1272票で初当選。2008年も同様に、1433票で当選。2期目に入る。どの政党にも、どの会派にも属せず一人会派「語る会」で、しがらみのない発言をし続けている。現在は建設常任委員会に所属。無駄な道路、箱物に反対しながら、公共施設の改修などを訴えている。また議会を離れたところでは「たかやん塾」で小中学生・高校生と共に歩み、石神・片山小と六中では障がい者支援団体「よこ糸をつむぐ会」のメンバーとして活動している。

黒目川川づくり懇談会代表。自然護岸を目指し、毎月第一日曜日川掃除に燃えている。石神3丁目在住。趣味はテニス・サッカー・囲碁・将棋・読書・音楽。小野伸二・クルム伊達公子・羽生善治のファン

詳しくは **たかやんの応援団** で **検索**

たかやんの連絡先

自宅 042-456-8869

携帯 090-6497-5737

〒352-0033 新座市石神3-19-32-106